

いんき民報

市南町五番地 電話二〇二九番

技術指導農場を新設

先づ三阪へ更に平外二ヶ所へ
専任の技術員等をも配置して

増産の翼として

農業會が支部で、同農場は水田一町五反、
は寒帯地帯の三阪、一町五反を備へるほか和牛二
村を以て三阪方面を指導、専任技術員二名をも
部技術指導農場を配置する等、支部としての定期
新設、山間各部の計画で遅くも中旬ころまでに
町村の篤農家増産は開場する計画で各方面から期
班長、中堅青年など指導員を維持せられておる、なほ來年
習生として寒帯地帯における近度においては三阪方面のほか
代的農業經營について再教育、植田、平、小名濱三方面に開設
体験を實地指導に活かすことに豫定である

全面的闘争再開へ

四日平局に演通り闘争委員会を

二十九日聲明書を出して各方面現在では割當十四万七千七百二十
の理解と協力を求めると共に再五條に對して七千五百九十九條を
闘争に入つた全選徒組平郵便局、今年中に八十%完遂する
支部では、四日午前十時から平ものとみられておる、各町村の
局に全選徒組地區闘争委員会を、供米成績左の通り(置位表)
召集、具体的な闘争方法を以て協全的の闘争運動を開始
する事になった

供米成績は

や、上昇

年内に八十%の
達成を以て
公職追放命令の發表から一時低下
した郡下の供米成績も漸次上昇
すでに自己の責任を果せようとする
團、女子六百四十二項目を去
る離職町村長らの誠意と農民の
自覺を反映して昨今再び上昇、
五%の上昇をみせている、食糧
支所の調査によると十二月一日

内科

平市鎌田町
電八二八番
矢吹醫院

増産競技會で 割當達成

木炭生産供出に
地方事務所林産課では、炭炭價
の大幅値上げ決定を機に、この
際一氣に本年四月から去月末日
現在迄の割當供出不足分一万三
千二百俵と去月一日から明春三
月末日迄の増産期間の割當三三
一萬三千俵の計四十四萬五千俵
を是が非でも完遂せしめること
を期して増産競技會を催した

感謝状

川前村へ
供米完遂と共に
石城地方事務所では郡下のトツ
月を切つて供米を完遂した川前
一萬三千俵の計四十四萬五千俵
を是が非でも完遂せしめること
を期して増産競技會を催した

小名濱港修築陳情

一班は縣へ、二班は臨時議會へ
小名濱港の修築陳情は、如何
に決定、督促に乗出すと共に各
關係方面とも協力、増産競技會
をも開催すべく、目下具体的計画
を急いでゐる。

平區裁判所 古巣へ

復舊工事進む
戦災を被つた平區裁判所の修理
工事は豫算三十余萬圓で掘井工
業により九月來着工中この程精
進十詰所調査派所、倉庫一部
器具等を除く本館十一室、公判
室、調査室等が完工したので二
日一先づ弊女の假校舎から移轉
三日から執務を開始した

炭田單一化は遂に見合せ

結成が、破綻か、最後の段階に至つた炭田單一化をめぐる各勢組の態度は二日
午前十時から勤務で開かれた単行組執行委員加の集りで明示された、即ち日礦は
前日一日行はれた日礦執行委員の各に於て飽くまでも全加組合の個々の参加を拒
否すると共に聯合体としての強化に賛同せずと聲明、全炭系各礦もそれに對し
日礦が何處までも参加拒否の態度を保持するなら全炭は独自の立場で進むと主張さ
れ、結局時期尚早なりとの見解に落ちつき單一化運動は當分見合せることになった

泉村長も遂に辭職

非追放三町村長も辭意洩す
公職追放風潮に觸れた郡下二十第同一步調をとるとみられ
七町村長は泉村長鈴木孝章氏をて、
唯一人残して二十八日一齊辭職
したが、頑張つていた鈴木孝章
氏も一日にいたり辭表を提出、
追放町村長揃つて總退陣した、
なほ追放に觸れぬ植田町長渡邊
國之助、大野村長西山一、警
崎村長織内孝平の三氏も辭意を
洩らして、居り後任助役の決定を
促して居る

自動ポンプ 一臺を増加

市防衛委員會は五日午後一時開
き警察廳からの消防自動車揚下
ポンプは六臺あるが、現在自動
ポンプは七臺と増やして、
消防力の加へる事になる

好問村青年 同志會誕生

好問村の青年文化運動は親睦會
を始め活潑なものがあつたが、今
度好問青年同志會も誕生、二日
第一國民學校に結成總會を開い
た、役員は一兩日中に入選を了
し決定の豫定

常備消防 陣容強化

市の常備
消防部で
は陣容強
化に伴ふ人員の募中だつた今度
放水係として左の十一名を採用
一日付て辭令交付を行つた
仲武吉、丹野善之助、遠藤佐
七、横山忠盛、芳賀喜一郎、

長男昌一儀

昭和二十年六月十六日印度支那諒
山野戦病院に於て赤痢性赤痢にて戦病死致候儀今般遺
骨到着仕る可くは就き十二月五日午後一時より二時
普提院に於て告別式相営み可申候間此段御知照
御通知申上候
昭和二十二年三月三日

いんき民報

市南町五番地 電話二〇二九番

産婦人科 齊藤醫院

平市南町五七
電話九〇番

戦災建築用資材

石材・ベニヤ板・其他一般資材
御相談に應じます
建築請負平土地住宅會社 建材部
平市南町五 (電話 202-911 番)

五男六郎儀

昨年七月南支に於て戦死致候儀今般遺
骨到着仕る可くは就き十二月五日午後一時より二時
普提院に於て告別式相営み可申候間此段御知照
御通知申上候
昭和二十二年三月三日

父 猪狩金之助
母 猪狩四郎
父 猪狩三郎
母 猪狩四郎

長男昌一儀

昭和二十年六月十六日印度支那諒
山野戦病院に於て赤痢性赤痢にて戦病死致候儀今般遺
骨到着仕る可くは就き十二月五日午後一時より二時
普提院に於て告別式相営み可申候間此段御知照
御通知申上候
昭和二十二年三月三日

父 大森光
母 大森光

